

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称	: メカファインクリーンE (エアゾール)
製品コード	: C-g003
会社名	: 日本メカケミカル株式会社
住所	: 愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	: (0533) 84-3245
緊急連絡電話番号	: (0533) 84-3245
FAX番号	: (0533) 84-3429
電子メールアドレス	: collect@nichi-mecha.co.jp
推奨用途と使用上の制限	: 油性脱脂洗浄剤

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性／引火性ガス	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	区分1
支燃性／酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分1
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	分類対象外

健康に対する有害性

有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
急性毒性 (経口)	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入: ガス)	分類できない
急性毒性 (吸入: 蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入: 粉塵)	分類対象外
急性毒性 (吸入: ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分2 (神経系)
吸引性呼吸器有害性	区分1
環境に対する有害性	水生環境有害性・急性
	分類できない

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

水生環境有害性・慢性
オゾン層への有害性

分類できない
分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル

: 炎 感嘆符 健康有害性



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール
 高压容器：熱すると破裂のおそれ
 引火性の高い液体及び蒸気
 強い眼刺激
 呼吸器への刺激のおそれ
 眠気又はめまいのおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による神経系の障害のおそれ
 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き

: 【安全対策】

熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。
 一禁煙。

裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。

火花を発生させない工具を使用すること。
 静電気放電に対する予防措置を講ずること。

使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手をよく洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

【応急措置】

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること

気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

火災の場合：消火するために水噴霧、泡、ドライ・ケミカルあるいは、炭酸ガス（CO2）を用いること。

【保管（貯蔵）】

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。

【廃棄】

内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

【3. 組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分及び含有量

化学名 又は一般名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			
石油エーテル	32~37	8032-32-4	未設定	未設定	非該当	表示・通知	非該当
ノルマル ヘキサン	16~21	110-54-3	(2)-6		1種	表示・通知	非該当
ブタン	32~37	106-97-8	(2)-4		非該当	表示・通知	非該当
プロパン	9~14	74-98-6	(2)-3		非該当	非該当	非該当

不純物及び安定化添加物 : 情報なし

【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、必要なら医師の手当を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染衣服を直ぐに脱がせ、多量の水又は微温湯と石鹸で付着部分を十分洗い流す。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の手当を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐き出そうとはならない。
水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当を受けること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 : 皮膚に付着すると皮膚炎を起こす。
目の粘膜障害、結膜障害を起こすことがある。
蒸気吸入により、眩暈、頭痛、吐き気などの症状を起こす。
蒸気の吸入は高濃度の場合、空気を追い出し酸素不足を起こし窒息剤として作用する。
液状の液化石油ガスが皮膚に付着した場合は凍傷となる。
- 応急措置をする者の保護 : 火気に注意する。現場ではガスを吸入したり、皮膚に触れたり、眼に入ったりしないように適切な保護具を着用する。
- 医師に対する特別注意事項 : 現在までのところ有用な情報無し。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 粉末・炭酸ガス・泡・霧状水
- 使ってはならない消火剤 : 消火に棒状の水を用いてはならない。火災を拡大し危険な場合がある。
- 特有の危険有害性 : 加熱により容器が爆発するおそれがある。
高揮発性、引火性のため火気には十分注意が必要。
燃焼ガスには、一酸化炭素等の有毒ガスを発生するおそれがある。

化学品の名称	メカファイブクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

- 特有の消火方法 : 1. 火元への燃焼源を断つ。
2. 初期の火災には粉末、炭酸ガス消化剤を用いる。
3. 高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。
4. 周辺火災の場合、液が気化してエアゾール容器内の圧力が上がり容器が破裂する可能性がある。直ちに容器を火元より遠ざける。取り除くのが困難な場合には消火活動に十分な距離をとること。
5. 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際には風上から行き、適切な保護具（手袋、眼鏡、空気呼吸器、防護服等）を着用する。

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 風下の人を待避させる。漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。
屋内の場合には、処理が終わるまで十分換気をする。
作業の際は目・皮膚・衣服との接触を避けるために適切な保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が、河川、下水等に排出されないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 着火源となるものを取り除く。
必要に応じた換気を確保する。
少量の場合、ウエス等に吸収させて密閉できる空容器に回収する。
大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
水上に流出した場合は、吸収剤を使用して回収する。
- 二次災害の防止策 : すべての着火源となるものを速やかに取り除くとともに消火剤を準備する。
火花を発生しない安全な用具を使用する。
漏えい個所の漏れを止める。
ガス及び蒸気は空気より比重が重く滞留のおそれがあるので、換気・拡散等を行う。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い
技術的対策 : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取り扱いはしないこと。
静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意すること。
炎・火花・高温体との接触又は加熱を避ける。
皮膚にふれないよう、目に入らないよう、また蒸気を吸入しないように注意すること。
必要に応じ保護具を着用すること。
取扱い後は、洗顔及び身体を洗浄すること。
局所排気装置・全体換気については8. 暴露防止及び保護措置を参照。
- 安全取扱注意事項 : ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質との接触を避けること。
- 保管

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

- 安全な保管条件 : 保管場所で使用する電気器具は防爆構造とし、器具類はアースをとること。
熱、スパーク、火炎ならびに静電気の蓄積を避けること。
ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質との同一場所での保管を避けること。
直射日光・湿気を避け、換気のよい場所に保管する。
火気・熱源から遠ざけて保管する。
- 安全な容器包装材料 : 非該当

【8. 暴露防止及び保護措置】

- 許容濃度 [石油エーテル] : ACGIH (2006年版)
TLV-TWA 300 ppm (ガソリンとして)
TLV-TWA 5 mg/m³ (鉱油ミストとして)
- [ノルマルヘキサン] 日本産業衛生学会 (2009年版) 40 ppm
170 mg/m³ (経皮)
- ACGIH (2009年版)
TLV-TWA 50 ppm (経皮)
- [ブタン] 日本産業衛生学会 (2005年版) 500 ppm
ACGIH (2005年版)
- [プロパン] TLV-TWA 800 ppm
ACGIH (2005年版)
TLV-TWA 1,000 ppm
- 設備対策 : 蒸気の発散源を密閉する設備又は局所排気装置を設置する。
液化石油ガスが漏えいし、滞留する恐れのある場所には、空气中のガス濃度が約0.5% (爆発下限界の約1/4) 以下で警報を発するガス漏れ警報器を設置する。
指定された防爆の電気・換気・照明機器を使用する。
静電気放電に対する予防措置を講ずる。
取扱い場所の近くに目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 有機ガス用防毒マスク
- 手の保護具 : 保護手袋 (耐溶剤型)
- 眼の保護具 : ゴーグル型等
- 皮膚及び身体の保護具 : 耐溶剤型の保護衣・保護長靴・前掛け等

【9. 物理的及び化学的性質】

- 外観 : 無色透明液体
- 臭い : 微に石油臭
- 臭いのしきい (閾) 値 : データ無し
- pH : 非該当
- 融点・凝固点 : データ無し
- 沸点、初留点及び沸騰範囲 : データ無し
- 引火点 : 0℃以下
- 蒸発速度 : データ無し
- 燃焼性 (固体, 気体) : データ無し
- 燃焼又は爆発範囲 (上限、下限) : データ無し
- 蒸気圧 : データ無し

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

蒸気密度	:	データ無し
比重 (15℃)	:	0.64 g/cm ³
溶解度	:	水に不溶
n-オクタノール/水分配係数	:	データ無し
自然発火温度	:	データ無し
分解温度	:	データ無し
粘度 (15℃)	:	0.59 mPa·s

【10. 安定性及び反応性】

反応性、化学的安定性	:	安定。
危険有害反応可能性	:	現在までのところ有用な情報無し。
避けるべき条件	:	燃焼
混触危険物質	:	ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質
危険有害な分解生成物	:	一酸化炭素、二酸化炭素

【11. 有害性情報】

急性毒性 [石油エーテル]	:	LD ₅₀ > 15, 875 mg/kg (ラット経口) LD ₅₀ > 3, 175 mg/kg (ラット経皮) LC ₅₀ 14, 000 ppm/4h (ラット吸入)
[ノルマルヘキサン]	:	LD ₅₀ 15, 800 mg/kg (ラット経口) LC ₅₀ 48, 000 ppm/4h (ラット吸入)
[ブタン]	:	LC ₅₀ 277, 374 ppm/4h (ラット吸入)
[プロパン]	:	LC ₅₀ 38, 890 ppm/4h (モルモット吸入)
皮膚腐食性/刺激性	:	[石油エーテル] 区分3、[ノルマルヘキサン] 区分2 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 区分外
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	:	[石油エーテル] 区分2B、[ノルマルヘキサン] 区分2 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
呼吸器感作性	:	[石油エーテル] 分類できない、 [ノルマルヘキサン] 分類できない、[ブタン] 分類できない [プロパン] 分類できない
皮膚感作性	:	[石油エーテル] 分類できない [ノルマルヘキサン] 分類できない、[ブタン] 分類できない [プロパン] 分類できない
生殖細胞変異原性	:	[石油エーテル] 分類できない、[ノルマルヘキサン] 区分外 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
発がん性	:	[石油エーテル] 分類できない [ノルマルヘキサン] 分類できない、[ブタン] 分類できない [プロパン] 分類できない
生殖毒性	:	[石油エーテル] 分類できない、[ノルマルヘキサン] 区分2 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)	:	[石油エーテル] 区分3 (麻酔作用、気道刺激性) [ノルマルヘキサン] 区分3 (麻酔作用、気道刺激性) [ブタン] 区分3 (麻酔作用) [プロパン] 区分3 (麻酔作用)
特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)	:	[石油エーテル] 区分2 (神経系) [ノルマルヘキサン] 区分1 (神経系) [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
吸引性呼吸器有害性	:	[石油エーテル] 区分1、[ノルマルヘキサン] 区分1 [ブタン] 分類対象外、[プロパン] 分類対象外

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

【12. 環境影響情報】

生態毒性	: (水生環境有害性・急性) [石油エーテル] 分類できない、[ノルマルヘキサン] 区分2 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない (水生環境有害性・慢性) [石油エーテル] 分類できない、[ノルマルヘキサン] 区分外 [ブタン] 分類できない、[プロパン] 分類できない
残留性/分解性	: 現在までのところ有用な情報無し。
生体蓄積性	: 現在までのところ有用な情報無し。
土壌中の移動性	: 現在までのところ有用な情報無し。
オゾン層への有害性	: [石油エーテル] 分類できない、 [ノルマルヘキサン] 分類できない、[ブタン] 分類できない [プロパン] 分類できない
他の有害影響	: 排出規制 (油分)

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	: 使用後火中に投じないこと。使い切って捨てること。
汚染容器・包装	: 容器内の液を使い切り、ガス抜きをして捨てること。 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

【14. 輸送上の注意】

国際規制	
国連番号	: 1950
品名	: エアゾール (容積が1 L以下)
国連分類	: クラス2. 1 (引火性高圧ガス)
容器等級	: ー
海洋汚染物質	: 非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBCコードによるばら 積み輸送される液体物質	: 非該当
国内規制	
海上規制情報	: 船舶安全法に従い、積載・輸送を行う。
航空規制情報	: 航空法に従い、積載・輸送を行う。
陸上規制情報	: 消防法 (第四類第一石油類) に従い、積載・輸送を行う。
特別の安全対策	: 容器毎に、栓の締め具合、漏れの無い事を確認し、容器の 転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確実に 行う。

化学品の名称	メカファインクリーンE (A)
作成日	2015年 8月24日
改訂日	2016年 6月 1日

【15. 適用法令】

P R T R法	:	第一種指定化学物質（ノルマルヘキサン）
労働安全衛生法	:	労働安全衛生法施行令 有機溶剤中毒予防規則 第2種有機溶剤（ノルマルヘキサン） 第3種有機溶剤（石油エーテル） 名称等を表示すべき危険物及び有害物 （石油エーテル、ノルマルヘキサン、ブタン） 名称等を通知すべき危険物及び有害物 （石油エーテル、ヘキサン、ブタン） 危険物・可燃性のガス
消防法	:	危険物第四類第一石油類（非水溶性）
船舶安全法	:	危険物船舶輸送及び貯蔵規則
航空法	:	航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示
水質汚濁防止法	:	排水基準を定める総理府令
下水道法	:	施行令
廃棄物の処理及び清掃に関する法規	:	産業廃棄物規制

【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。